

### ① 郷土を支える教育の推進

小・中学校、高校での発達段階に応じ、郷土を学びの対象とした学習の充実を図り、郷土に対する理解を深め、郷土に対する愛着や誇りを育み、郷土の発展に主体的に参加する意欲や態度を養います。

社会をよくするために自分がすべきことを主体的に考え、政治や選挙に対する理解や参加意識を高めるなど主権者教育の一層の充実をはじめ、消費者教育や金融教育、租税教育など社会に参画する力の育成を図ります。

体系的なキャリア教育を推進し、子どもたちが自らの生き方や将来を設計し、主体的に進路を選択する力や意欲的な態度を育成します。また、地域に根差した職業教育や就職支援の充実、職場定着へのサポートに努めます。

#### 1 郷土に誇りを持つ教育の推進

急速な技術革新と社会のグローバル化の進展により、将来を見通すことが難しい時代を迎えています。このような時代に、子どもたちが夢や志を持って生きていくためには、その心身を支える基盤が必要です。

子どもたちは郷土香川の中で成長していきます。その郷土について学ぶことは、郷土に対する愛着や誇りを育むことにつながり、それは子どもたち自身の自信や意欲を生むとともに、人生を歩んでいくうえで重要な視座の確立につながります。

また、現在、地域と世界は密接につながっています。郷土を深く学び地域の課題について考えることは、グローバルな課題解決への大きな端緒となります。

このため、「郷土に誇りを持つ教育」の意義はますます重要になってきています。

〔主な事業〕

##### ○郷土に誇りを持つ教育の推進事業（5,385千円）

児童生徒がふるさと香川の魅力を再認識し、郷土への愛着や誇りを育むことで、成長の視座を得ることができるよう、児童生徒参加により開発された教材「かがわふるさと百人一首」を用いたかるたを活用したり、参加体験型イベント「ZUTT MOTT ふるさと」を開催したりし、地域の魅力に触れる機会を創出します。

また、高等学校における「道徳教育」を通じた総合的な探究の時間等における「郷土に誇りを持つ教育」を推進します。



参加体験型イベント「ZUTT MOTT ふるさと」  
（かがわふるさと百人一首かるた体験）

##### ○埋蔵文化財センター普及啓発事業（169千円）

発掘調査の成果などを、参加型体験学習等を通して提供し、郷土の歴史・文化に触れる活動を推進します。

#### 2 社会に参画する力の育成

子どもたちは地域の中で多くの人たちに見守られ支えられながら成長していきます。そして将来は郷土香川を支える役割を担っていくこととなります。

地域社会の成り立ちや地域社会へのさまざまな参画の在り方を学ぶことを通して、社会の一員であるという自覚を醸成し、社会の課題を多角的に考え公正に判断する力や、地域課題の解決に主体的にかかわろうとする意欲や態度を育成することが重要です。

このため、社会をよりよくするために自分がすべきことを主体的に考え、政治や選挙に対する理解や参加意識を高めるなど主権者教育の一層の充実をはじめ、消費者教育や金融教育、租税教育、また、起業家等との連携により、地域課題の解決策を探究するアントレプレナーシップ教育などの推進に努めます。

〔主な事業〕

##### ○主権者教育の充実

高校の公民科の授業や総合的な探究の時間において、政治や選挙の仕組みについての必要な知識を習得させるだけでなく、現実の政治や社会、身近な地域に関する課題を具体的に取り上げ、考察したり議論したりする学習活動を充実させることにより、多面的・多角的に考察し、公正に判断する力の育成に努めます。

## ○消費者教育の推進

高校の公民科や家庭科を中心に各教科等において、多様な契約、消費者の権利と責任、消費者保護の仕組み、持続可能な消費生活・環境などについての内容を取り扱い、参加型授業や模擬体験などの手法を用いて、実践的な力を育成するよう努めます。

## 新 ○中高連携アントレプレナーシップ教育推進事業（2,540千円）

地域社会への理解と参画意識を高め、本県の次代を担う人材を育成するため、中高生を対象として、県内の起業家等と連携して地域課題の解決策を探究するアントレプレナーシップ教育を実証し、その成果を横展開します。

- ・モデル校となる中学・高校の総合的な学習（探究）の時間において、県内で活躍する起業家等とともに地域課題の解決策を探究する実証研究を実施
- ・実証研究を通じてアントレプレナーシップ教育によるカリキュラムを開発し、研究発表会等により県内中学・高校等へ横展開

## 3 キャリア教育の推進

子どもたちが、将来、社会の中で自分の役割を果たしながら、自分らしい生き方や働き方を実現できるよう、社会的・職業的に必要な能力・態度を育成することは学校教育の重要な役割です。

このため、発達段階に応じた体系的なキャリア教育を推進し、子どもたちが自らの生き方や将来を設計し、主体的に進路を選択する力や意欲的な態度を育成します。また、地域に根差した職業教育や就職支援の充実に努めるとともに、職場定着へのサポートに努めます。

〔主な事業〕

### ○キャリア教育充実事業（8,046千円）

#### ①キャリア形成と自己実現の支援（6,890千円）

プロを講師とした授業やインターンシップ等の実施、産学官の連携の充実・強化など、キャリア教育の充実を図ります。

##### a プロを講師とした授業の実施

実社会で活躍する社会人を講師に招いた実践的な授業を実施します。

##### b インターンシップの実施

実習企業の開拓や実習内容の協議など、生徒のインターンシップを推進します。

##### c 地域企業等との連携による商品開発を通じた職業観の醸成

地元企業等と連携し、郷土の産業や技術のほか、顧客ニーズに応じた商品開発等の重要性を学ぶことにより、職業観の醸成を図ります。

##### d 専門高校チャレンジスピリット育成プランの実施

産業教育に関するコンテストなどに新たに挑戦する学校や、全国優勝をめざす専門高校を支援します。

##### e かがわ産業教育フェアの開催

専門教育に対する一般社会の関心を高め、専門高校で学ぶ生徒の学習意欲や職業観の高揚を図ります。

##### f 最新技術取得のための実技講習

新技術に対応するため、産業教育担当教員に対する実技講習会を開催します。

#### ②就職指導の充実（1,156千円）

就職を希望する生徒の進路実現に向けた支援の充実を図ります。

##### a ジョブ・サポート・ティーチャーの配置、企業訪問の実施

生徒に対する就職相談等を行うジョブ・サポート・ティーチャーを配置します。また、教員が新規学卒者等の就職先を訪問する職場定着指導の実施や、求人企業開拓などを行います。

##### b 高校生企業説明会の実施

香川労働局と連携して、高松と丸亀の2か所で高校生企業説明会を実施し、適切な職場選びを支援します。



かがわ産業教育フェア  
(ミニファッションショー)



かがわ産業教育フェア  
(和三盆型抜き体験)

## ② 地域を担うグローバル人材の育成

地域を深く学ぶことを基礎として、語学力やコミュニケーション能力、情報活用能力の養成とともに国際理解の一層の向上を図り、グローバルな感覚と素養を持った地域人材の育成を図っていきます。

学校における総合的な学習（探究）の時間などの教科等横断的な学習や、県主催の課題解決型ワークショップの充実を図るとともに、地元自治体や大学、企業等と連携・協力し、持続可能な開発目標（SDGs）も踏まえながら、地域課題解決能力を育成します。

### 1 グローバル人材の育成

グローバル化や情報化の進展により、地域が世界に直接的につながる時代を迎えています。県内における外国人や学校で学ぶ外国人児童生徒も増加傾向にあります。

まさに世界とのつながりなくして地域の産業や経済、生活は成り立たなくなっています。換言すれば、地域の課題は世界の課題と密接に関連しているとも言えます。

このため、地域を深く学ぶことを基礎として、語学力やコミュニケーション能力、情報活用能力の養成とともに国際理解の一層の向上を図り、グローバルな感覚と素養を持った地域人材を育成します。

〔主な事業〕

#### ○高校生の海外交流推進事業（4, 895千円）

語学力、コミュニケーション能力、国際的な視野などを身につけたグローバル人材の育成を図るため、留学費用に対する支援や留学フェアの開催などにより高校生の留学を促進します。



留学フェア

### 2 課題解決能力の育成

将来を予測することが難しい時代、郷土香川においても少子高齢化や人口減少、それに伴う地域活力の低下が懸念されています。このような中、地域の課題に主体的、協働的に取り組み、解決策を生み、新たな価値を創出する人材が強く求められています。

また、地元自治体や大学、企業等と連携・協力し、持続可能な開発目標（SDGs）も踏まえながら、地域課題の解決を考えることは、世界の課題解決への挑戦にもつながります。

このため、学校における総合的な学習（探究）の時間などの教科等横断的な学習や、県主催の課題解決型ワークショップの充実を図り、課題の発見や分析、評価、解決など課題解決に関わる資質・能力の育成に取り組めます。

〔主な事業〕

#### ○探究・文理横断・実践的な学びの推進事業（再掲）（29, 200千円）

「香川型教育メソッド」（令和5年3月）に基づき、地元自治体や大学、企業などと連携して、探究的、文理横断的、実践的な学びの充実を支援することで、これからの社会で求められる学力の確かな育成と現代社会的な諸課題に対応できる資質・能力を育成します。

##### a 高等学校DX加速化推進事業

情報、数学等の教育を重視するカリキュラムを実施するとともに、ICTの活用に必要な環境を整備します。

##### b 香川型教育アカデミー

イノベーション創出等に関するワークショップや香川県高校生探究発表会等を開催します。

#### 新 ○中高連携アントレプレナーシップ教育推進事業（再掲）（2, 540千円）

地域社会への理解と参画意識を高め、本県の次代を担う人材を育成するため、中高生を対象として、県内の起業家等と連携して地域課題の解決策を探究するアントレプレナーシップ教育を実証し、その成果を横展開します。

- ・モデル校となる中学・高校の総合的な学習（探究）の時間において、県内で活躍する起業家等とともに地域課題の解決策を探究する実証研究を実施
- ・実証研究を通じてアントレプレナーシップ教育によるカリキュラムを開発し、研究発表会等により県内中学・高校等へ横展開